

## 報告書

### 結核予防週間における成田空港での啓発活動

#### 背景

外国人労働者受け入れ拡大に向けた改正された出入国管理法が今年 4 月より施行された。またオリンピックを来年に控え、海外からの来日者がさらに増加、感染症の流入増加が予想され、課題として注目を集めている。結核は日本の最大級の感染症で、同様に海外からの流入が問題となっている。特に近隣アジア諸国の結核罹患率は、日本と比較して約 3 倍～20 倍とかなり高い状況にあり、海外で感染し帰国するケースや、発病に気づかず来日し、日本で悪化し診断されるケースも少なくない。(日本で新たに発生する 20 代の結核患者の 64%は外国生まれ)。

海外から感染症が流入する入り口であり、人の多く集まる空港で啓発活動を実施し、感染症に注意が必要なこと、結核の海外からの流入が増加していることもメッセージの 1 つとしながら、結核の正しい知識を周知し、注意喚起を行うことを目的とする。

#### 場所

成田空港 本館旅客ターミナルビル 本館 3F カーブサイド側

#### 開催日時

2019 年 9 月 25 日 (水) 26 日 (木) 27 日 (金) 全日程 13:00~16:00

#### 主催

ストップ結核パートナーシップ日本、(公財)結核予防会

#### 後援

厚生労働省、千葉県、千葉市、(公財)ちば県民保健予防財団(公社)全国結核予防婦人団体連絡協議会

#### 協力

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社(チラシ提供)、電通(啓発クイズ用エコバック提供)

#### 活動目的

海外からの感染症の入り口である成田空港において、結核の注意喚起と正しい知識の周知をする。

#### ターゲット

空港利用者(主に日本人)

#### 概要と成果

日本人を主なターゲットとしたが、ブースに立ち寄る外国人利用客も多く、延べ 500 人以上の利用者に啓発チラシ、啓発ポケットティッシュ、啓発バンドエイドのセットを配布することができた。結核に関

すクイズを行い、正しい知識、情報提供を図るとともに、結核終息に賛同を頂ける方から「いいね！ボード」にリボンを貼って頂いた。最終日には、チーバくん、シールぼうやが登場し、さらに多くの利用者の注目を集めることができた。グローバル化、海外からの結核流入を視野に入れ、成田空港を啓発の場とする初めての試みであったが、千葉県、千葉市、ちば県民予防財団、婦人会、結核予防会と連携、協力し活動できたことも成果であった。

## 会 計

### 収入

科 目	金 額	摘 要
自己負担金	395,389 円	ストップ結核パートナーシップ日本 結核予防会
合 計	395,389 円	

### 支出

科 目	金 額	摘 要
媒体料金(立合、申請料金含む)	291,600	
控室料金	51,840	
机レンタル料	18,036	
雑費	33,913	
合 計	395,389 円	

